

光市医師会報

昭和52年 3月発行

No. 56



愛は理解の別名なり

(タゴール)

光市医師会

月間医師会行事

- ※ 3月10日(木) 理事会 於医師会館 午後7:30
- 報告事項 (1)住民保健部会担当理事協議会について報告 (2)福島茂夫後援会について(支援団体及び申込み状況) (3)直接貸付の取扱いについて (4)3才児検診について (5)呼吸器疾患調査について (6)諸会の開催 ④互助会事業等推進委員会 ⑤医師連盟代表者会議 ⑥医師紛争担当理事、学術担当理事合同協議会
- 協議事項 (1)昭和51年度決算及び昭和52年度予算案について (2)光市国保組合会議員の依頼に

- ついて (3)光市との協議会の事項について
- ※ 3月22日(火) 例会 於医師会館 午後7:30
- 協議事項 予防接種の契約事項について
- 報告事項 (1)住民保健担当理事協議会について報告 (2)医師連盟代表者会議について報告 (3)光市との協議会について (4)医事紛争、学術担当合同理事協議会について (5)昭和51年度医業所得調査について (6)医学映画貸出しについて (7)周南三市医師会合同役員会について

昭和52年度光市医師会と光市役所との協議会

1. 日時 3月15日(水) 午後7:00 於光商工会議所
2. 出席者 医師会・林会長、大野副会長、松村、福本、富恵、山井、高橋各理事。市役所・市長、教育長、市民部長、関係各課長、係長18名、本庄市民病院長
3. 議題 (市役所の回答については例会で報告、議事録作成完了の時点で再掲)
 - (1) 昭和52年度医師出務手当
 - ④集団予防接種 ⑤学校嘱託医 ⑥保育所嘱託医
 - (2) 学校保健
 - ④定期健診・予防接種 ⑤体位体力検査統計 ⑥保健研修 ⑦心臓病患検診 ⑧血液型検査 ⑨その他
 - (3) 老人健診
 - (4) 老人・福祉医療
 - (5) 予防接種
 - ①契約書・承諾書 ②予防接種事故 ③予防接種事故調査会 ④その他
 - (6) 循環器等検診
 - (7) 休日診療・救急医療
 - (8) 呼吸器疾患調査
4. 議事内容
 - (1) 昭和52年度医師出務手当について
徳山、下松等の状況調査の上決定するよう依頼しておいたが、他市の状況はどのようなか。市の希望額はどのようなか。(集団予防接種、学校嘱託医、保育所嘱託医)
 - (2) 学校保健
 - ④ 定期健診・予防接種
定期健診、予防接種の実施にあたり担任教

師は担任学校の体位疾病の状況の把握や、接種業務に協力のため必ず立会して欲しい。必要に応じては積極的に校医の意見を求めてもらいたい。

- ⑤ 体位、体力検査統計
統計資料の医学的判定や対策について学校医部会は協力する用意がある。
- ⑥ 保健研修
学校保健上の問題点や質疑等についての研修会や保健相談に応ずる用意がある。
- ⑦ 心臓疾患検診
他市においては全校あるいは就学児に心電図検査を実施しているが市にはそのような考えはないか。学校医が対象者を抽出し検診を行なった場合市の助成は得られるか。
- ⑧ 血液型検査
近年新産児の血液型検査が実施されているし、輸血や採血時には必ず事前に検査するので本検査の必要性は薄いと思うので中止したらどうか。
- ⑨ その他
 - ① 学校医(園長)の報酬支払について期限を決めておいたらどうであろうか。所得税申告が前年度分を申告する形になっているが改める方法はないか。学校医報酬は「給与」であるから源泉税を徴集し年度末に徴集票を送付してもらいたい。尚「委託料」とすると給与所得とみなされず医業の一般収入となり給与所得控除の対象とならない

- ② 幼稚園(保育所)の予防接種には接種場管理のため母親等の付添をお願いしたいが教育上の配慮もあること故御意見を伺いたい。
- ③ 学校医の校務災害補償における補償基礎額はどのようにしているか。
- (3) 老人検診
一般診査と精密診査との連繋が不備のように思われる。精密診査を必要とする者への連絡や診査を他医へ依頼する場合もあるので記録表の取まとめに期限を決めておくとういと思う。又健診料の支払期限も決めておくとういと思うがどうであろうか。
- (4) 老人・福祉医療
資格者証のみを提出し、保険証を持参しないものがいまだ跡をたたないが、繰返し周知方を御願したい。母子世帯被扶養者の公費負担医療を単市で実施する計画があると聞くがどのように了解すればよいか。
- (5) 予防接種
① 契約書、承諾書
契約書の中で「医師のなすべき行為」と抽象的に記されているが委託される行為の範囲はどのように理解すればよいか。不分明であると「承諾書」の取りまとめに支障があるので意見を伺いたい。契約書(案)第2条の2、丙は乙の計画指導にもとづき予防接種に従事する、となっているので従来通り出務医師の指定は医師会で行なう。又代行者を出す場合も医師会で行なうが、接種会場で当日緊急に医師の補充を必要とする場合は市で依頼してもらいたい。契約書(案)第1条の3、業務に協力する為の必要経費の支弁、についてはどのような考えであるか。
- ② 予防事故調査会
要綱の一部修正(別紙)の上設置することにした。
- ③ 災害補償
出務途中の事故ということがあるので、配車、を原則とし、自家用車を使用してもよいということにしたらどうであろうか。又自家用車使用の場合「通勤災害」を適用することはできないか。災害補償の基礎額はどうか。
- ④ 其他
①昭和52年度の予防接種対象者はどのようにされるか ②三種混合(集団)の実施は可能であるが、(個別)の場合は困難な点が多いと思われる。他市の状況及び市の考えはどうか。③現在二混実施者については二混のみで完了したい。既に年長児になっているので罹患の場合の危険率は少ないと判断される。
- (6) 循環器等検診
委託料は老人検診と同額と承知してよいか。昭和51年度は受診者が少なかつたがPRの不足等もあったかと思う。何か良い方法はないか。医師会としても実施時期、期間の適正化や実施医療機関で事前に提示をする等の対策を考えてみたい。健診結果を公報に載せ受診意識をたかめるのはどうであろうか。(乳児健診の結果についても公報に載せたらどうであろうか)
- (7) 休日診療・救急医療
休日診療所の設置について其の後市はどのように考えておられるか。公設の利害について種々の点が考えられるが隘路を克服する道を考えてみたい。公設の発足が困難な場合、在宅輪番制にたいし市としてはどのような助成を意図されているか。休日診療及び夜間診療の診療状況は別紙の通りである。救急車を回すよう通報しておいて(特に夜間)待っていても来ないことがある。行先変更の場合は直ちに連絡してもらいたい。
- (8) 呼吸器疾患調査
本調査の実績は別紙の通りである。昭和52年度も光市医師会は継続実施することにしており45万円を予算に計上することとしている。(内訳・岡山大分担金15万円、モニター助成1万円×20名計20万円、調査集計10万円)下松市医師会は年間300万円(3年継続)岩国市医師会は昭和52年度150万円の助成を受けることになっているが光市の助成は望めないか。望めればモニター助成を増額したいと考えている。実施は毎月21日に行なっているが公報で市民への協力をPRしてもらえないか。又今までの実績を公報に載せてもらえないか。
- (9) 其他
① 周南医学会を今秋光市医師会引受で開催する。引受地市(町)長の挨拶をいただいているのが恒例であるがお願いできないか。又会場に市民ホールを借用できないか。前回引受けの時は市より寄附をいただいたが今回もお願いできないか。
② 光市より医師会に対し要望があれば承りたい。

光市の大気汚染 SO₂

項目 場所	全測定 時間数	最 高 PPm	最 低 PPm	測定日数	日 平 均 最 高	緊急時 回数	月 平 均 PPm	
室 積	7月	739	0.040	0.003	31	0.020	0	0.013
	8月	609	0.036	0.005	25	0.019	0	0.012
	9月	646	0.046	0.003	25	0.023	0	0.013
	10月	733	0.076	0.005	30	0.030	0	0.016
	11月	705	0.080	0.003	29	0.021	0	0.013
	12月	737	0.056	0.002	31	0.022	0	0.012
虹 ヶ 浜	7月	632	0.041	0.008	27	0.022	0	0.016
	8月	739	0.051	0.007	31	0.025	0	0.017
	9月	717	0.044	0.006	30	0.017	0	0.013
	10月	565	0.049	0.003	20	0.020	0	0.013
	11月	716	0.095	0.004	30	0.022	0	0.012
	12月	648	0.048	0.001	26	0.015	0	0.009
市 役 所	7月	635	0.050	0.005	24	0.031	0	0.019
	8月	696	0.054	0.008	29	0.028	0	0.021
	9月	634	0.081	0.013	26	0.033	0	0.024
	10月	722	0.079	0.014	31	0.035	0	0.025
	11月	685	0.081	0.013	27	0.030	0	0.024
	12月	670	0.057	0.008	27	0.026	0	0.020
浅 江	7月	723	0.068	0.010	31	0.032	0	0.022
	8月	726	0.056	0.011	30	0.026	0	0.020
	9月	678	0.050	0.010	27	0.025	0	0.019
	10月	673	0.060	0.007	24	0.025	0	0.017
	11月	593	0.083	0.007	19	0.022	0	0.015
	12月	606	0.043	0.005	21	0.016	0	0.012
三 島	7月	739	0.064	0.005	31	0.028	0	0.019
	8月	735	0.030	0.006	31	0.018	0	0.013
	9月	717	0.040	0.006	30	0.017	0	0.014
	10月	741	0.040	0.004	31	0.019	0	0.013
	11月	712	0.039	0.004	30	0.020	0	0.010
	12月	692	0.045	0.003	28	0.020	0	0.012
丸 山	7月	741	0.039	0.003	31	0.018	0	0.011
	8月	742	0.039	0.003	31	0.014	0	0.010
	9月	683	0.025	0.002	30	0.013	0	0.008
	10月	691	0.030	0.002	28	0.012	0	0.007
	11月	716	0.039	0.001	30	0.017	0	0.006
	12月	692	0.040	0.001	28	0.014	0	0.007

SO₂環境基準

1時間値の1日平均値が0.040PPmでかつ1時間値が0.100PPm以下であること。

あとがき

例年になく寒むかった冬も、正確な天体の運行は3月ともなれば確実に春を運んでくる。陽春の兆しもみえる今日此頃、春風と共に疹風も吹きあれる。春風よ来れ、疹風は去れ、悲しい子らの産まれざらんことを祈る。

飯くふて門に出づれば春の風
(四方太)

発行所	光市小周防1633の2林医院内
	光市医師会
	TEL 9833 77-2601
発行者	林 孝 之
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社